

第20期定時株主総会 質疑応答要約

2026年3月26日に開催した第20期定時株主総会の質疑応答要約について、下記のとおりお知らせいたします。

記

Q：BPO事業が具体的にどういったものなのか、また、ゲーム事業とのシナジーを発揮して事業を拡大していくというお考えなのか教えてください。

A：BPO事業は、官公庁等に対しPCやサーバーのハードウェアの調達からキッティング・設置までを一括して提供する「ITセットアップコンサルティング」です。メーカーと官公庁等間の直販が限定的な業界構造において、当社子会社のDigon社が持つ強固な顧客接点を起点に、クライアントの経営課題に寄り添う中で発展したサービスです。

ゲーム事業とのシナジーについては、現時点で過度な需要創出は行わず、まずは自律的な組織基盤の構築を優先しています。具体的には、中核メンバーの強化と既存顧客への深いアプローチを通じ、コンサルタントの育成および組織規模の拡充に注力しています。また、営業面ではマイネットのソーシングチームと連携し、機動的にスポット需要を捕捉できる体制を構築しております。経営管理においては、固定の案件数目標に縛られるのではなく、稼働率の最適化を重視することで、収益性と品質を両立させた規律ある経営を推進してまいります。

質疑応答要約は以上の通りです。

なお、当日実施いたしました事業説明の資料を下記URLにて公開しております。

本資料と合わせて、ご参照ください。

<https://pdf.irpocket.com/C3928/LseR/H0gk/PQUn.pdf>

本資料は、第20期定時株主総会における質疑応答について、当社の判断により要約・編集を行ったものであり、当日の発言内容のすべてを網羅するものではありません。

本資料において提供される情報は、当社の将来に関するいわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社マイネット IR担当

お問合せフォーム：<https://mynet.co.jp/ir/contact>